

## 土佐西南大規模公園 人工芝グラウンド竣工式・落成式

晴れ渡る空の中、7月22日(土)、土佐西南大規模公園(大方地区)で、人工芝グラウンドの竣工式・落成式が執り行われました。

神事による安全祈願の後、テーパーカットやくす玉割り、キックイン(始球式)、もち投げが行われました。

スポーツツーリズムが盛り上がりを見せる中、今までの天然芝グラウンドでは、雨天時使用後は芝生の回復などに時間がかかり、メンテナンスが必要で、利用者にとって不便な状態だったため、かねてより、天候に左右されず、メンテナンスが軽易な人工芝グラウンドの設置が望まれていました。

施工は昨年11月から開始され、一般用サッカーグラウンド2面やフットサルコート2面などを備え、既存の天然芝グラウンド2面を合わせると、県内最大級のサッカー施設となりました。

質の高いピッチを備え、雨天の際にも使用が可能になったことにより、規模の大きな大会や合宿の誘致、さらなる利用者の受入が可能となり、スポーツツーリズムの

推進が期待されます。

式典に出席した尾崎正直高知県知事は、「人工芝グラウンドの設置によって、競技力の向上や、生涯スポーツの推進が期待される。このグラウンドから、世界で活躍する選手が出てきて、生涯スポーツをしたと思う人が増えればと願っている。大勢の人の思いが詰まったグラウンド。みなさんのご尽力に感謝したい」と完成を祝いました。

落成式で行われた餅投げには、完成を祝う多くの町民が参加し、餅投げを楽しみました。



グラウンドの完成を祝う関係者ら

## シーサイドギャラリー 2017夏

NPO 砂浜美術館主催による「シーサイドギャラリー2017夏」が8月15日(火)、入野の浜で開催され、昨年を上回る約1万5千人が来場し、夜の砂浜が賑わいを見せました。

午前部のキス釣り大会は、入野海水浴場東側で午前9時から開催され、7歳〜77歳までの参加者36人は、浜からの投げ釣りをしている魚の体長を競い合いました。

午後6時から、講師の山元彩乃さんによる「砂浜ヨガ」が開催されました。海を見ながら行うヨガに、12人の参加者たちは自然との一体感を楽しみました。

その後、ステージでは、「ルアナ」と楽しい仲間たちによるフラダンスの披露があり、南国気分で会場を盛り上げました。

午後7時からは、威勢の良い太鼓のリズムとともに、盆踊り大会が始まりました。初盤は少ない人数で始まった踊りも、暗くなるにつれやぐらの周りには大きな人の輪ができていました。

盆踊りの後には、1500発の花火が打ち上げられ、夜空に大輪

の花を咲かせ夏の海辺を彩りました。

町内から家族で来たという60代女性は、「天気が良くて海風も気持ち良い。そんなに暑くなく、孫たちと花火を楽しめて良かった」と、地元の花火を楽しんでいました。



華やかなダンスが夕空に映える



キス釣りを楽しむ参加者



大いに盛り上がる盆踊り



裸足で行う砂浜ヨガ